

第 61 回鳥取県植樹祭が日南町にて開催されました

平成28年度鳥取県植樹祭が日南町の「日野川の郷～道の駅～」で開催されました。主催は、鳥取県・日南町・公益社団法人鳥取県緑化推進委員会、協力は日南町森林組合です。

今年の植樹祭は、森林の役割や大切さ、森・川・海の重要性、農林水産業の関連等について情報発信し、植樹活動等を通じて、広く森林づくり活動に県民参加を呼び掛けることを目的としています。

第61回目となるテーマは「誇りたい ホタル舞う森 生きる山」です。

当日、式典は日南町が誇る奥日野源流太鼓のすばらしい太鼓演奏でオープニングを飾り、会場を沸かせました。森林環境保全税、とっとり共生の森、森林 J-クレジット、県産材需要拡大への取り組み等の PR が行われ、森林環境と産業の保全育成について案内がありました。

平成28年度鳥取県美しいもりづくり功労者の表彰では、県内で森林整備などで活躍された方の知事表彰が行われ、このたびNPO法人フォレストアカデミージャパンも表彰を頂きました。これは、森林の多様な利活用を伝える活動や青少年等への森林・林業教育活動などの功績が認められたものです。平成22年に設立し、初代理事長矢田治美さんから始め林業関係の皆様のお陰で賞を頂きました。

また、日南みどりの少年団6年生の皆様と、2年前に林業研修生として日南町にやって来て、今は山陰丸和林業株式会社に就職されている兵庫県出身の立川武伸さんによる「森林・みどりへの想い」の発表がありました。

式典の後は、日南小学校の上にある山(町有林)にて、参加者植樹としてシバグリ・ヤマザクラ・イロハモミジ・ウワミズザクラを植樹しました。また、当日は原木シイタケのホダ木の無料配布もあり、およそ400人が来場されました。

当日は、米子市や日野町の県庁舎からも直通バスが運行され、県内各地からも来場を頂きました。植樹会場の山は、日南小学校より町営宿泊施設「イチイ荘」へ向かう道路際になります。日南町を通りがかりの際には、植林された苗木が立派な山林になっていく様子をどうぞご覧になって行ってください。

(写真上:市民植樹の様子、写真中:日南中学校の会場、写真下:もりづくり功労者表彰を受ける NPO 福原副理事長)

